



# with 元気くん



令和元年  
6月5日  
桑野小学校  
第3号  
〈文責〉吉本 憲司

真夏のような暑さとなりましたが、無事に運動会を終えることができました。本部役員・保体部の皆様をはじめ保護者の皆様にはとてもお世話になりました。ありがとうございました。

6年生は小学校生活最後の運動会になりましたが、係の仕事や低学年の子のお世話など全力でがんばりました。おかげでスムーズに各種目が進みました。また、運動の得意な子も苦手な子も自分の持てる力を出し切り達成感を味わうことができました。このような経験を重ねることで、自分に自信が付き自尊心が高まると考えています。運動会



は終わりましたが、これまでの練習や本番で学んだ集団行動の仕方や話の聴き方、友達と協力することの大切さなどを今後の学習に生かせるように指導していきます。

運動場の真ん中に立つ「元気くん」がつくる木陰は、子どもたちを熱中症にならないように涼しさを与えてくれました。「元気くん」の優しさに包まれて、桑野の子どもたちはまっすぐに成長していくんだなあと思いました。

## 子育て応援コーナー

子どもたちは家庭での学習もがんばっています。そこで、さらに効率をよくするためのアドバイスです。脳科学の見地から次のような学習方法が記憶を定着させやすいとされています。

- ① 覚えたいことを繰り返し書く、声に出して言う、図や表に表す。
- ② 学校で学習したことは1か月以内に何度も復習する。
- ③ 考えて解くことを中心とした問題集を何度も解く。
- ④ 手を抜かずに繰り返す。

## 「新体力テスト」

6月4日に全校で新体力テストを行いました。本校は男女とも、握力やソフトボール投げは全国平均を上回っています。しかし、反復横跳びや立ち幅跳びの俊敏な動き、持久力を必要とする運動に課題があります。

それらの課題が克服できるように年間を通した取り組みとして、「なわとび」や「しっぽとり」を準備運動で取り入れることにしています。

新体力テストでは、どの子も全力で8つの種目に取り組みました。全力で走り、跳び、投げ、体の曲げ伸ばしを行いました。

この体力テストの結果から自分の長所や短所を知り、様々な運動に挑戦して運動が好きになるようにしたいと考えています。

